

置時計型マルチカメラ『Manager2』（マネージャー2）製品取扱説明書（日本語簡易版）

[USB 接続時]



[製品機能]



付属品

○本体 ○USB ケーブル ○AC アダプター ○CD-ROM ○リモコン ○micro SD 8GB ※本体右側面(TF と明記)にセットされています。
○英文マニュアル/日本語簡易マニュアル (保証書)

時計・アラーム設定

1. 電池を入れるとメロディ音と共に全体の液晶が表示されます。メロディ音が鳴り終わると時間が表示されます。
2. 時間・アラームの設定について (設定ボタン)
 - 1 回押すと時間の設定 (HR:時間 MIN:分)
 - 2 回押すとアラーム時間の設定 (HR:時間 MIN:分)
 - 3 回押すとアラーム・アラーム取消の設定 (HR: 12 時間ごとに時間をお知らせします(12 時と 24 時)
(HR: 1 時間ごとに時間をお知らせします (AM7:00~PM9:00)
(MIN: アラーム・お知らせ音の設定・解除ができます)

アラームは約 1 分間鳴り続けます。アラームが鳴り時報ボタンが押されないと 10 分ごとに最大 6 回鳴ります。

3. 時間表示モードの時に時間調整ボタンを押すと 12 時間/24 時間表示の切り替えが出来ます。
4. 時間表示モードの時に分調整ボタンを押すとアラームのメロディ音を選択出来ます。
5. ライトボタンを押すと背景が青色に光ります。
6. 時報ボタンを押すと時刻を告げます。(英語)

マルチカメラ使用方法

1. 回転式カバーを開き、micro SD カードが挿入されていることを確認し、主電源を ON にします。
2. リモコンをセンサーに向け、電源ボタンを押すと青ランプが点灯し、待機状態になります。
3. [動画撮影]

動画撮影ボタンを押すと青ランプが 3 回点滅し録画を開始します。
再度録画撮影ボタンを押すと録画を停止し、データは保存されます。

※ 録画データは約 20 分ごとに保存されます。

[ボイスレコーダー]

ボイスレコーダーボタンを押すと青ランプが 2 回点滅し録音を開始します。
再度ボイスレコーダーボタンを押すと録音を停止し、データは保存されます。

※ 録音データは約 20 分ごとに保存されます。

[静止画撮影]

静止画撮影ボタンを 1 回押すと静止画撮影モードになります。

再度押すと撮影し、待機状態になります。

[動体検知撮影]

動体検知撮影ボタンを押すと待機状態 (青ランプ消灯) になります。

動作や光の明るさの変化を感知するとまず青ランプが点滅し始めます。(※) その後、録画可能範囲内に対象が近付くと、ゆっくりと数回点滅し録画を開始します(青ランプ消灯)。3 分以内に動作や光の明るさの変化がない場合は待機状態になります。再度、動作や光の明るさの変化を感知すると録画を開始します。録画中、動体検知ボタンを押すと待機状態へ戻ります。録画を停止し、データは保存されます。※点滅状態で録画がスタートする場合がございます。ご了承ください。

※ 動体検知撮影の録画データは約 3 分ごとに保存します。

4. 電源ボタンを押すと電源を切り青ランプが消えます。

5. [充電]

主電源を OFF にして本体と AC アダプターを接続して行います。

充電中は赤ランプ点灯します。充電完了時間は約 4 時間になります。

注意) 本製品に付属されている AC アダプター・USB ケーブル以外は使用しないでください。

高温または異常を感じた場合はアダプターを抜いてください。

6. [リセット]
本製品が正常に動作しなかった場合は、主電源を OFF にし、電源を入れ直してください。
7. 青いランプがこきざみに点滅または画面表示が薄くなった場合はすぐに充電をしてください。
充電がなくなる前にデータは自動的に保存されます。
8. 日付設定は本体と PC を接続し、主電源とリモコンの電源ボタンを ON にします。
2010 年 1 月 1 日 0 時 00 分 00 秒に設定の場合
下記のようなテキストファイル(メモ帳)を PC で作成します。(すべて半角)
2010.01.01 00.00.00
カメラ本体を PC に接続して USB ディスクの最上位ルートに time.txt を貼りつけ保存します
カメラ本体をパソコンから取り外し、リセットして設定完了です。
9. ファイルの保存と再生
撮影後、時計の電源を ON にし、本体と USB ケーブルを接続して PC と接続してください。
ファイルをコピーまたは切り取って PC にペーストしてください。
本体から micro SD を外し PC に挿入して読み取ることができます。】

その他使用方法

1. 本体と USB ケーブルを接続して PC に接続後リモコンの電源ボタンを押すとリムーバブルディスクとして認識します。
2. WEB カメラ機能は CD-ROM 中の STK02N 2.0.exe をインストールしてください。
なお、一部 CD に【STK02N 2.0 (ネットワークカメラインストールツール) (Web camera installation tool).exe】というファイルになっている場合があり、その際はこの.exe ファイルを一度デスクトップなどに移動しファイル名の変更で(ネットワークカメラインストールツール)の部分を消して下さい。(中国語があると日本語システムが読めず動作できない事象が報告されています。)
3. 主電源を ON にし、リモコンの電源ボタンを押して本体と PC を接続すると、WEB カメラモードになります。

【製品スペック】

センサー	200万画素CMOS
動画解像度	1280×960
動画保存形式	AVIフォーマット
フレームレート	30fps
レンズ視覚	72°
動体検知範囲	直線距離6m範囲内または光の明るさの変化
最低照度	1Lux
バッテリー容量	2200MA
連続録音時間	12時間
リモコン有効範囲	15m
録音可能範囲	40㎡
消費電力	130MA/3.7V
保存温度	-20～80℃
作業温度	-10～60℃
使用湿度	15～85%RH
対応カード	microSD
メモリ容量	最大32GB
USBインターフェース	USB1.1/2.0
対応OS	windows 2000/XP/Vista32/7
保存消費時間	1GB/30 minutes
充電時間	約4時間

製品保証書

■ 製品番号 ECC00460030-A0

置時計型マルチカメラ (匠ブランド) 『Manager2』 (マネージャー2)

お買い上げ日 (商品到着日)		
※ お客様	ご芳名	様
	ご住所	〒
	お電話番号	

販売店記載欄	製品保証期間 (製品到着日より) 1 ヶ月
--------	---------------------------------

輸入販売元 株式会社ダイトク

【保証規約】

※購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合、保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

【1】初期不良期間及び保証期間について

- 初期不良期間及び保証期間は製品到着日より1ヶ月間となります。
- 初期不良の対象は、製品本体不良・付属品不良となります。
- 初期不良期間内における製品の不良・故障・欠品などが認められた場合、発売元の負担にて同製品または同等以上のスペック品の交換とさせていただきます。
- 誤品・欠品等の対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品等の対応につきましては、有償での対応とさせていただきます。(発売元への製品発送及び返送費用はお客様ご負担となります)

【2】保証適用除外事項について

次のような場合及び事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。

- 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
- 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要な事項が明記されていない場合。
- 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合
- 改造等の保証外動作を行った場合
- 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合
- 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合
- 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
- 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。

【3】免責事項

- いかなる場合においても、ハードディスク内に蓄積されたデータに関して、その保存及び保持は一切保証いたしません。
- 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
- 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
- 製品及び発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
- 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、及びそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。